第2回
ワールド琉球古武道チャンピオンシップ

対面・オンライン併用ハイブリット形式大会

WORLD RYUKYU KOBUDO CHAMPIONSHIPS

令和4年 2022 12.17 土 [SAT]

観覧無料

[開場] 9:00 [開会] 9:45
[会場] 沖縄空手会館

沖縄初開催！ 実戦琉球古武道組手

主催：ワールド琉球古武道チャンピオンシップ推進連携体
共催：一般社団法人 全日本琉球古武道連盟

大会情報・申込方法は
オフィシャルサイトへ

お問合せ WRKC事務局 TEL 090-3796-3475 Mail wrkchonbu@gmail.com 大会ホームページ wrkcokinawa.jp

ご　挨　拶

ワールド琉球古武道チャンピオンシップ
実行委員長
株式会社okicom 代表取締役

小渡 玠

本日は「第2回ワールド琉球古武道チャンピオンシップ」にご参加いただき誠にありがとうございます。ご参加頂いた皆様にはスタッフ一同大変感謝しております。そして、皆様とともにこの大会を開催できることに大きな喜びを感じております。

本日私どもが開催するこの大会は、琉球古武道の愛好家の皆様が、琉球古武道発祥の地・沖縄に集まり、交流と親交を深めるとともに、沖縄の資源とも言える琉球古武道の更なる普及を図り、沖縄文化の振興と観光誘客に寄与して行くことを目的に開催するものです。

今回は新型コロナ感染症の影響もまだあり、対面とオンラインとのハイブリット開催となります。選手の皆様には、是非この大会を通して「琉球古武道」への理解を深め、技術向上につなげる機会にして頂けたら幸いに存じます。

それでは、この大会が、皆様にとって有意義なものになりますことを祈念いたしまして、開会の挨拶にかえさせて頂きます。ありがとうございます。

ご　挨　拶

ワールド琉球古武道チャンピオンシップ
実行委員会役員
株式会社ジャンボツアーズ 代表取締役

谷村　勝己

本日は「第2回ワールド琉球古武道チャンピオンシップ」を開催できますことを大変嬉しく思います。今回は、対面とオンラインとのハイブリット開催ということで、チャレンジングでとても画期的で面白い試みの大会になると思います。

そして、対面とオンラインを併用したことで多くの外国の選手が参加してくれています。オンラインでは、オーストラリア、スペイン、ドイツ、ウルグアイ、グアテマラ、メキシコ、ウクライナと7カ国計31名の選手が参加し、対面では、ラトビア、中国、イギリスから3名の選手が参加してくれています。

特に、ウクライナからは戦時下でありながらも子供から大人まで計９名の選手がオンラインで参加しくれており、その情熱と信念に改めて頭が下がる思いでおります。そしてこの大会が国際交流に繋がり、少しでも世界の平和の架け橋になることを願って開会の挨拶とさせて頂きます。ありがとうございます。

ご　挨　拶

（一社）全日本琉球古武道連盟会長
自由民主党空手道推進議員連盟事務局長
参議院議員

佐藤 正久

本日、ここに「第２回ワールド琉球古武道チャンピオンシップ」が、厳粛かつ勇壮に開催されますことに対し、主催団体であるワールド琉球古武道チャンピオンシップ推進連携体並びに開催にご理解とご協力を賜りました関係各位に対し、共催団体たる全日本琉球古武道連盟会長として厚くお礼申し上げます。

私は、自由民主党空手道推進議員連盟事務局長を務めており、「空手道と琉球古武道は車の両輪である」と認識しておりますが、空手道が世界的な知名度を有している一方で、琉球古武道については、まだまだ認知度が高くないのが現状です。

私どももこれまでの全日本琉球古武道連盟演武大会、そして全日本琉球古武道オープン選手権大会の開催実績の積み重ねが、琉球古武道の知名度を高め、修行者それぞれの技の向上にもつながるものであると考えて参りましたが、今般、琉球古武道発祥の地である沖縄において、県内、県外そして海外の琉球古武道修業者が集い、技を競うことは、誠に意義深いことであると確信致しております。

全日本琉球古武道連盟と致しましては、今後とも琉球古武道の名を世に知らしめるため、微力の限りを尽くして参る所存でございますので、琉球古武道並びに連盟に対し、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

本日、出場される選手各位には、３年に及ぶ新型コロナの影響で、日々の稽古にもご苦労されたことと思いますが、平素の修行鍛錬が実を結び、輝かしい成果を挙げられますことを祈念申し上げます。

ご　挨　拶

沖縄県空手道連合会

会長　仲里　稔

「第2回ワールド琉球古武道チャンピオンシップ」が開催されるにあたり、衷心よりお祝いの言葉を申し上げます。「人は経験したことがない新型ウィルスに弱い」と言われるように、新型コロナ感染が瞬く間に世界中で大流行しています。感染の「第8波」が懸念される中、その対策を取り、本大会を開催し琉球古武道（沖縄古武道）の普及発展を図り、関係者はもとより、これからの青少年の健全育成に御尽力されていることに深く敬意を表します。

私たちに先達が残してくれた優れた古武道は、沖縄が世界に誇れる文化遺産であります。その古武道を継承し、その将来を担っていくのが、今日参加している選手の皆さんです。どうぞ、日頃鍛錬した技と力を十二分に発揮してください。

また、本年8月には、「第2回沖縄空手世界大会」及び「第１回沖縄空手少年少女世界大会」が開催されました。沖縄の伝統空手道・古武道の世界大会が「空手の発祥地」である沖縄県で開催出来た事は、大変意義深い事で、その世界大会の古武道の部で『棒』と『釵』の型競技が実施されました。さらに、11月3日には国際通りで約2千余人が参加し、「空手の日記念演武祭」が開催されました。そこで活躍された選手の皆さんも本日の大会に参加されていると思います。

選手の皆様には、このような種々の大会に参加し、経験を積むことにより沖縄の伝統古武道を継承し、沖縄から世界に羽ばたいていくことを期待しています。

結びに、本大会の開催にあたり御尽力されました関係各位に深く敬意を表するとともに、大会の御成功と本大会を主催された諸会派の皆様方の益々のご発展を祈念申し上げ、お祝いのことばといたします。

ご　挨　拶

上地流空手道連合会

会長　上地　榮

はいさい、ぐすーよー　ちゅーうがなびら。

第２回ワールド琉球古武道チャンピオンシップ大会の開催にあたり、上地流空手道連合会を代表してお祝いのご挨拶を申し上げます。

本大会の趣旨として、県内外・海外の琉球古武道愛好家が発祥の地、沖縄で交流と親交を深め、琉球古武道の更なる普及と認知度・ブランディングの向上を図り、沖縄文化の振興と観光誘客に寄与していくことを目的とし、対面・オンラインを併用するハイブリッド形式を取り入れた琉球古武道の国際オープン大会として開催されています。

第１回の大会がコロナ禍によってオンライン型競技のみの開催でありましたが、今回の大会が対面型及び組手も取り入れた競技が開催されますことは誠に喜ばしい限りであり、時宜を得た大会になるものと期待しております。

上地流空手道連合会も少年少女の空手道の普及発展と青少年の健全育成に寄与することを目的として「第１２回少年少女空手道選手権大会」を明日、当空手会館で開催する事になっています。

今年は沖縄の本土復帰５０周年にあたり、本県においては第２回沖縄空手世界大会及び第１回沖縄空手少年少女世界大会が開催され、一般大会で約８００人、少年少女大会で約１４００人の参加により、沖縄伝統空手及び古武道の更なる発展に寄与されたことと思います。

本競技大会に参加される選手におきましては日頃の鍛錬の成果を遺憾なく発揮され、本大会の趣旨が実り多い大会となることを期待しております。

結びに、第２回ワールド琉球古武道チャンピオンシップ大会のご成功と琉球古武道の更なる振興とご発展を祈念してご挨拶といたします。

ご　挨　拶

沖縄空手・古武道連盟会

会長　八木 明達

第二回ワールド琉球古武道チャンピオンシップ開催、誠におめでとう御座います。

沖縄には、伝統空手と古武道があり、空手大会は数多くあります。古武道大会と言うのは、極めて少なく意義ある大会だと思えます。私自身このような大会は、過去にあまり見たことがなく実戦沖縄武道連盟琉成會主催の大会は興味津々で、是非拝見させて頂きたいと思います。

沖縄の空手、及び古武道は戦前より現在に至るまで長年、先達の弛み無い血と汗のにじみ出るような厳しい鍛錬と努力により編み出されてきた貴重な武道遺産といえます。そしてその修練された術技を含め、精神面の向上も重視されます。会員の皆様の日頃より培われてきた卓越した技量の成果を遺憾なく発揮して、正々堂々と自信をもって個々人の完成度の高い、素晴らしい技を披露して頂けると期待しています。

私の師父八木明徳先生が常々話されていた「空手を修練するものは、空手そのものを目的としてはならない、空手を通して人生を学ばなければならない」。要するに、どんな武道を修練するにしても肝要なのは、その武道を極めるには、究極の所、精神修養、人間育成が基本になってくる事が大事だと考えます。

この大会を通して全人類の希求する恒久平和を祈念します。

終わりにこの大会に際し、ご苦労頂きました関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

第2回ワールド琉球古武道チャンピオンシップ
大会実行委員

主催：ワールド琉球古武道チャンピオンシップ(WRKC)推進連携体

株式会社 okicom　　株式会社 ジャンボツアーズ

一般社団法人 実戦沖縄武道連盟 琉成會

・実行委員長　　小渡　玠

・実行員会役員　谷村　勝己　　與儀　清斗

・企画運営担当　中嶋　昇

共催：一般社団法人 全日本琉球古武道連盟（JRKF）

・会長　　佐藤 正久

・副会長　　下田 柔心　渡邊 俊行　金谷 義孝　新垣 広富

・専務理事　漢那 安教

・常務理事　祖父江 利久　ジョー・スウィフト　鶴田 勝

・監事　　安達 登　藤森 章司　宮本 重信

・理事　　橘 輝彦　高橋 貫太郎　日笠 一哉　佐藤 政博

・事務局長　田邉 順治

・会計　　浦崎 永次

後援：一般社団法人 沖縄伝統空手道振興会　守礼堂

第2回ワールド琉球古武道チャンピオンシップ
大会概要

琉球古武道（沖縄古武道）は、沖縄発祥の武術・武道として県外・海外各地から注目を集めており、県外・海外の空手家や琉球古武道愛好家から技術指導や大会・演武会等の開催を求める声が日増しに高まっております。

琉球古武道発祥の地・沖縄として改めて琉球古武道の世界の拠点として県内・県外・海外の琉球古武道愛好家の集いの場にしていきたいと考えています。

また、本大会の特徴としては、「棒」での攻撃に加え、「正拳」と「蹴り」による攻撃を認めるルールを採用した「実戦琉球古武道組手」のトーナメントを行なっています。競技に出場することは勿論のこと、観覧しても楽しい競技だと考えております。空手家や琉球古武道家の他にも、剣道や薙刀、銃剣道や短剣道といった他の武器術を志す方々・愛好家にも門戸を広げ、魅力的なコンテンツにして行きたいと考えています。

〇実戦琉球古武道組手（対面のみ）
・硬式組手、軟式組手（指定の武具を使用）
・防具は面、胴、小手、臑当をいずれも指定の物を着用（逮捕術用、剣道用、薙刀用防具可）
・クラス：**軟式組手** ①少年１部（小学生3・４年生）、②少年２部（小学生5・６年生）、③中学生の部　**硬式組手** ④一般男子の部　⑤一般女子の部　※出場人数により変更の場合あり。

〇型競技（対面）
・型競技の種目は、棒と釵の二種目個人戦、フラッグトーナメント方式。
・クラス：①少年１部（小学生3・４年生）、②少年２部（小学生5・６年生）、③中学生男女の部、④高校生男女の部、⑤一般女子の部（18 歳以上）、⑥一般男子級の部（有級男子）、⑦一般男子段の部（有段男子）、⑧壮年部（50 歳以上）、⑨障がい者の部　※出場人数により変更の場合あり。

〇型競技（オンライン）
・ホームページへ事前に動画送信による参加（海外・県外参加可）、動画にて採点表彰。
・型競技の種目は、棒と釵の二種目個人戦、点数方式。
・クラス：①少年１部（小学生3・４年生）、②少年２部（小学生5・６年生）、③中学生男女の部、④一般女子の部（15 歳以上）、⑤一般男子級の部（15 歳以上）、⑥一般男子段の部（15 歳以上）※出場人数により変更の場合あり。

第2回ワールド琉球古武道チャンピオンシップ
大会式次第

9：30 開場

10：00 開会

・オープニング　：獅子舞及び琉球古武道「型」演武
・開会宣言　　：司会あったゆういち
・実行委員長挨拶：WRKC推進連携体会長　小渡玠
・来賓挨拶　　：沖縄伝統空手道振興会理事長
　　衆議院議員　新垣邦男様
・審判団紹介
・少年部「型」演武

10：30 型競技「棒」の部

12：30 昼食時間

・オンライン競技結果発表
・協賛企業・支援者紹介
・来賓挨拶　　：沖縄剛柔流拳志會空手道古武道 外間哲弘 会長
・エイサー演舞

13：30 型競技「釵」の部

14：30 組手競技の部

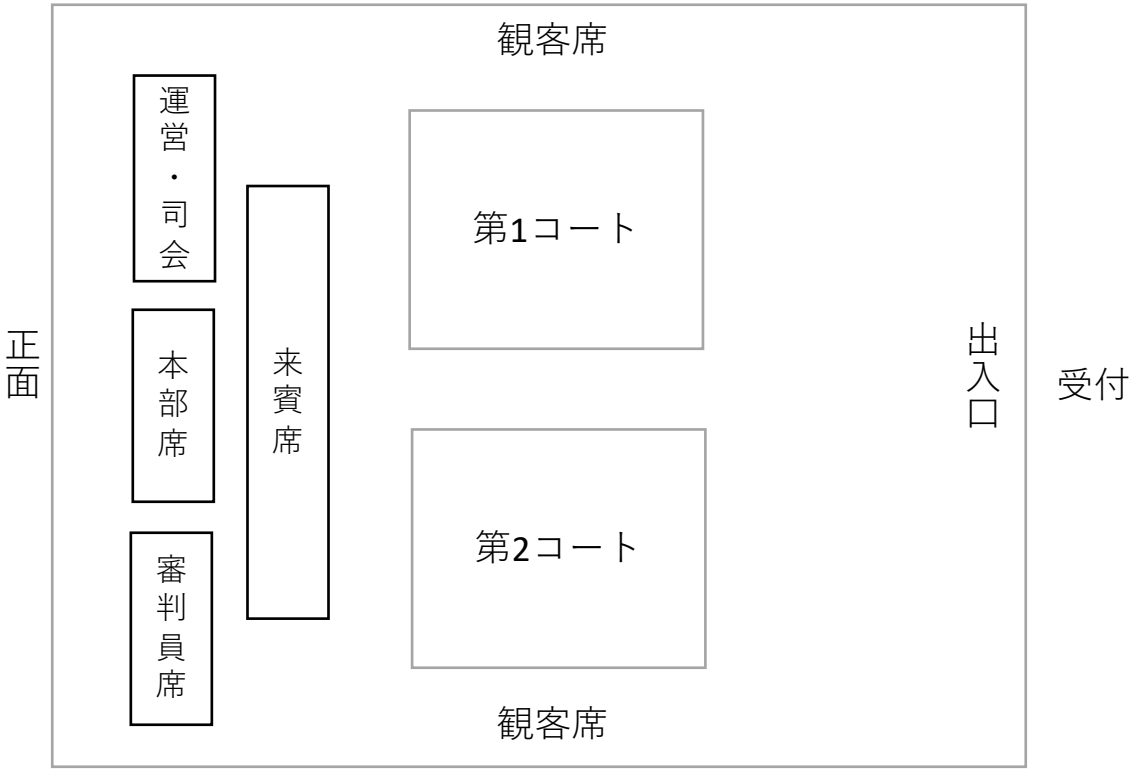
・軟式組手、硬式組手エキシビジョン（ルール解説）
・軟式組手予選～決勝、硬式組手予選
・硬式組手決勝戦

16：10 閉会式

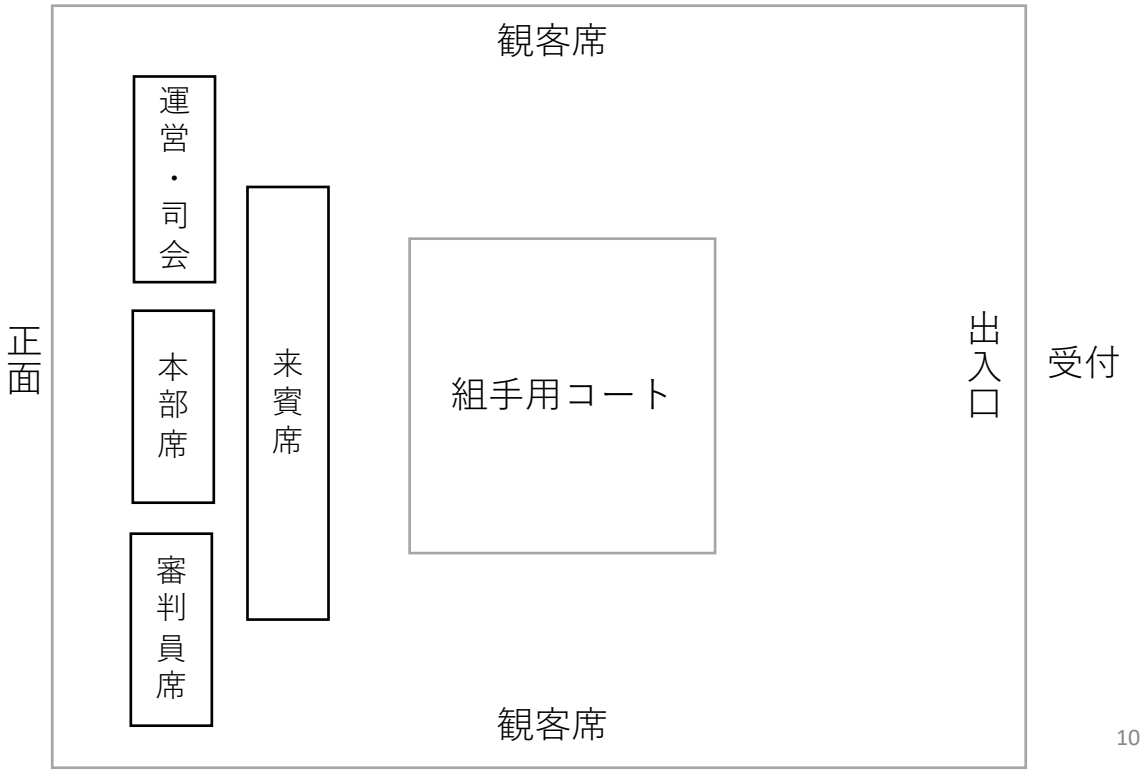
・表彰式
・講評　　：全琉連 副会長　　下田 柔心
・閉会の挨拶　：WRKC実行員会役員　谷村勝己

コート配置図

＜「型」競技レイアウト＞



＜「組手」競技レイアウト＞



第2回ワールド琉球古武道チャンピオンシップ
試合進行表

		第一コート				第二コート		
			参加人数	分			参加人数	分
棒	10;30	少年１部	11	30		障がい者	1	5
						男子壮年の部	5	15
	11;00	少年2部	5	15		男子級の部	6	20
		中学生	5	15		女子部	6	20
	11;30					男子段の部	7	25
	12;30							
釵	13;30	少年１部	6	20		障がい者	1	5
						男子壮年の部	5	15
	14;00	少年２部	5	15		男子級の部	4	12
		中学生	5	15		女子部	2	5
						男子段の部	5	15

審判員　ジョー・スウィフト　棚原　道昭　田邉　順治　古堅　実
新城　ヨシ子　儀武　誠　宮里　司　新垣　和子
浦崎　永次

	14;30	**軟式組手・硬式組手ルール説明**		
			参加人数	分
軟式組手 （２分）	14;50	少年１部	6	15
		少年２部	4	10
		中学生	2	5
		女子部	3	10
硬式組手 （３分）	15;30	男子の部	11	40
	16;10	競技終了		

組手審判員　田邉　順治　浦崎　永次
ジョー・スウィフト　棚原　道昭　古堅　実
宮里　司　新城　ヨシ子　儀武　誠
新垣　和子

第2回ワールド琉球古武道チャンピオンシップ
大会参加道場及び審判員

＜略称＞

琉本部	（一社）実戦沖縄武道連盟琉成會　総本部
琉牧志	（一社）実戦沖縄武道連盟琉成會　牧志支部
琉関東	（一社）実戦沖縄武道連盟琉成會　関東本部
清流館	沖縄船越少林流空手・琉球古武道協会　清流館
周和会	上地流空手道硬軟会沖縄古武道周和会阿波根道場
孝武会	沖縄孝武流空手道古武道孝武会三原道場
修徳館	沖縄空手道上地流修徳館協会　本部道場
安里	安里道場
テコン	テコンドー
武拳館	沖縄松林流武拳館琉球古武道連盟
守礼	古武道守礼之邦
米須	米須山城道場
国際武	国際沖縄伝統武道連盟

＊次ページ以降のトーナメント表では
略称で表記しています。

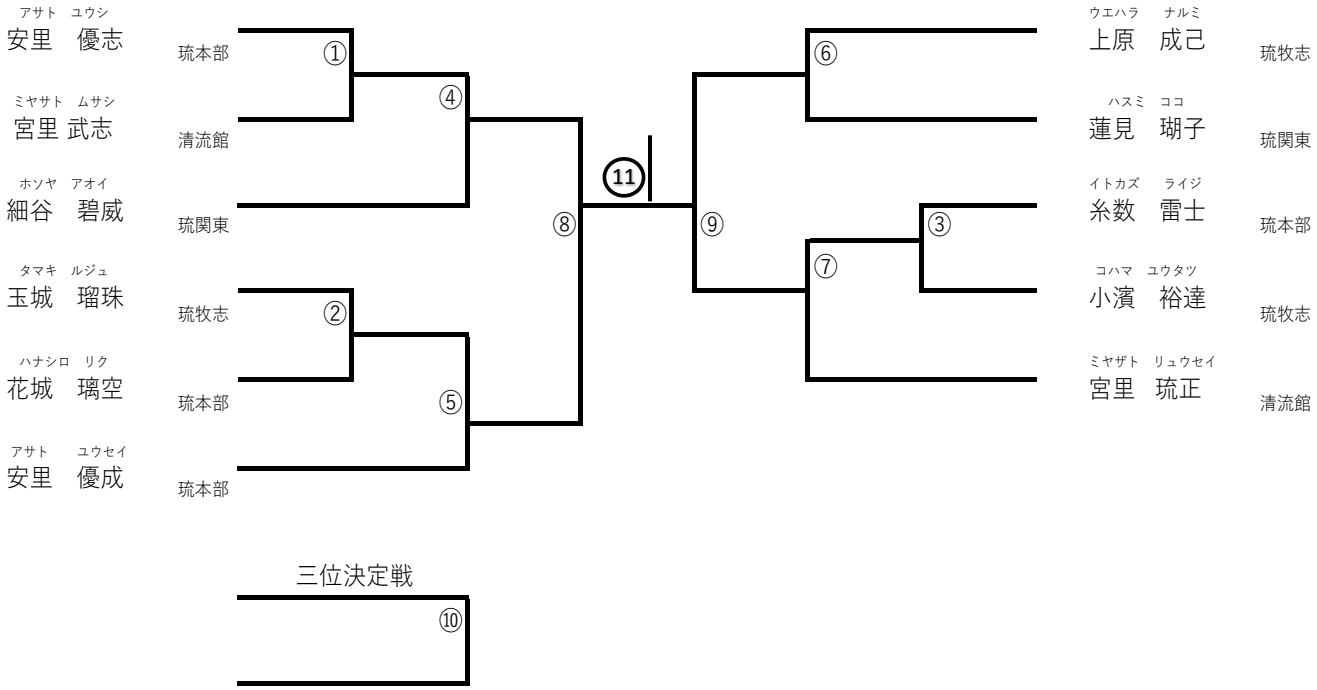
【対面審判員】

ジョー・スウィフト　沖縄空手古武術無心舘
宮里 司　沖縄船越少林流空手・琉球古武道協会 清流館
新城 ヨシ子　沖縄船越少林流空手・琉球古武道協会 清流館
棚原 道昭　上地流空手道硬軟会沖縄古武道周和会
古堅 実　上地流空手道硬軟会沖縄古武道周和会
儀武 誠　沖縄空手道小林流武徳館協会
新垣 和子　沖縄空手道小林流武徳館協会
田邊 順治　(一社) 実戦沖縄武道連盟 琉成會
浦崎 永次　(一社) 実戦沖縄武道連盟 琉成會

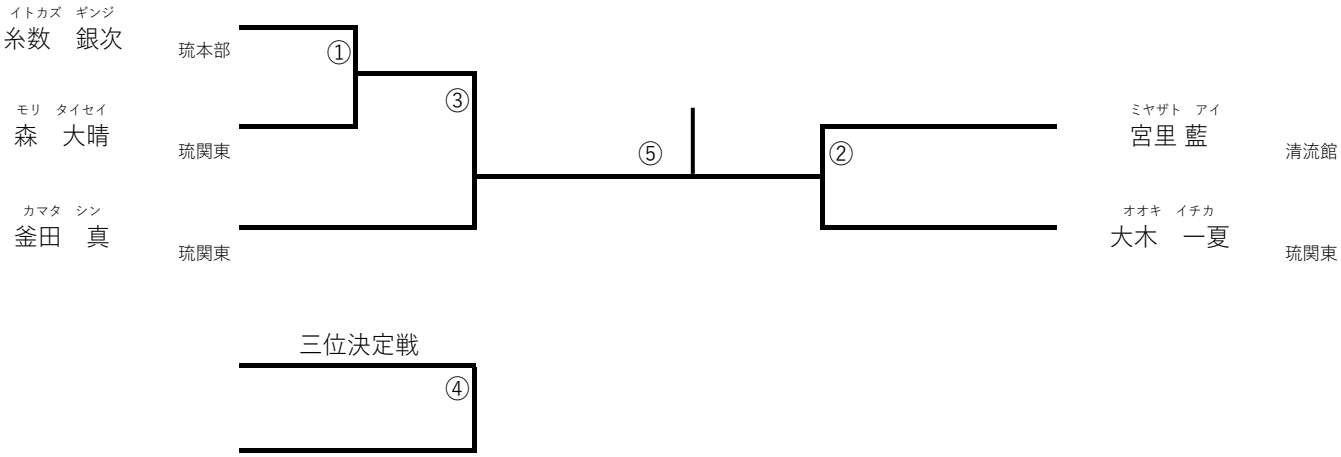
【オンライン審判員】

城間 勝雄　沖縄松林流空手道連盟琉球古武道連盟 武拳館
阿波根　昌義　上地流空手道硬軟会沖縄古武道周和会
島袋 太悟　沖縄空手道小林流武徳館協会太悟道場
喜舎場 朝春　上地流ラムセスクラブ空手道伊禮館
祖父江 元太郎　国際琉球古武道普及会糸東流真武館
宮本 重信　国際琉球古武道普及会糸東流真武館
吉川　貴光　(一社)尚林流空手道道心舘
下田 宗延　日本綜合武道尚武舘
高橋　貫太郎　上地流空手道協会宗家直系東京修武館
大河内 俊次　(一社) 実戦沖縄武道連盟 琉成會
横山 秀浩　(一社) 実戦沖縄武道連盟 琉成會
吉田 晃二　(一社) 実戦沖縄武道連盟 琉成會
坂本 誠也　(一社) 実戦沖縄武道連盟 琉成會

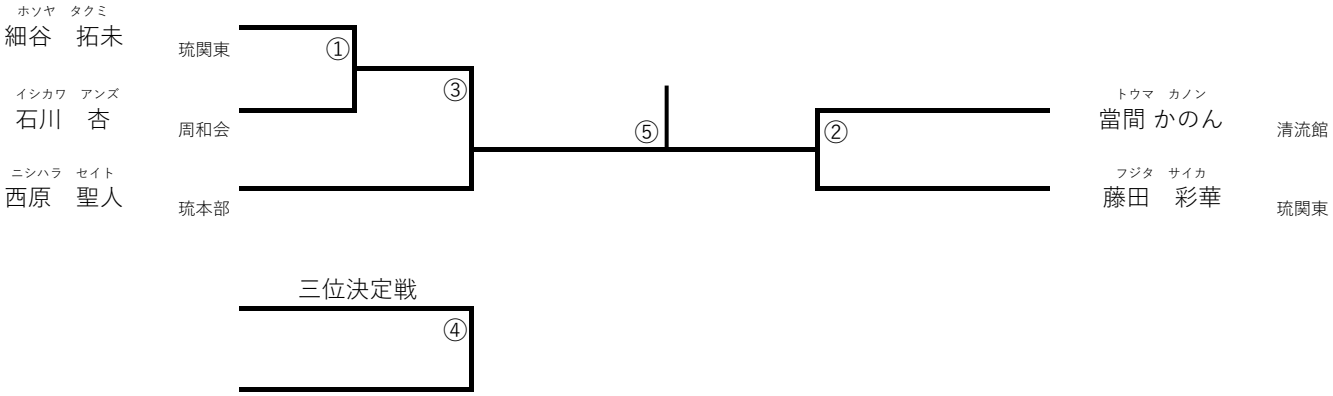
棒の部　1　少年1部



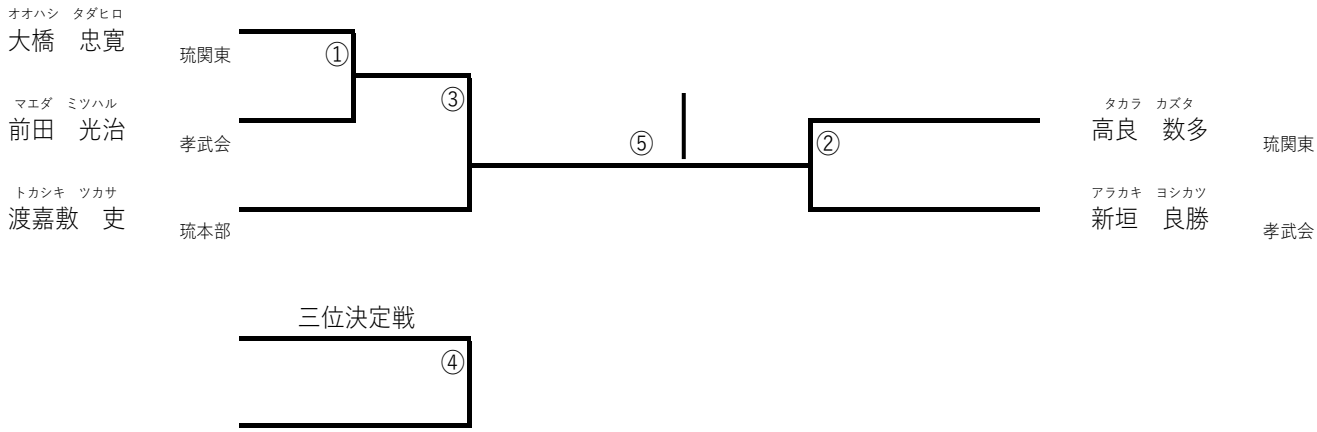
棒の部　2　少年2部



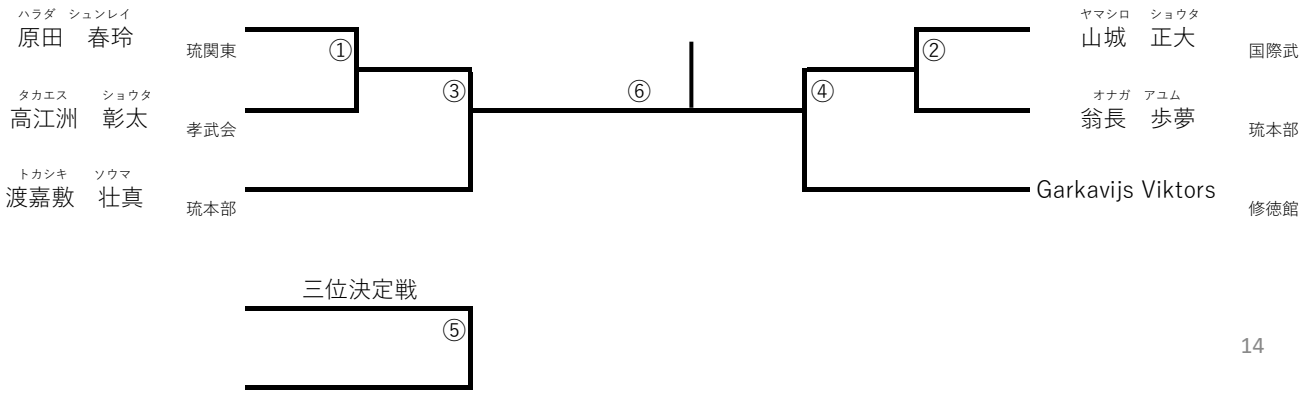
棒の部　3　中学生男女



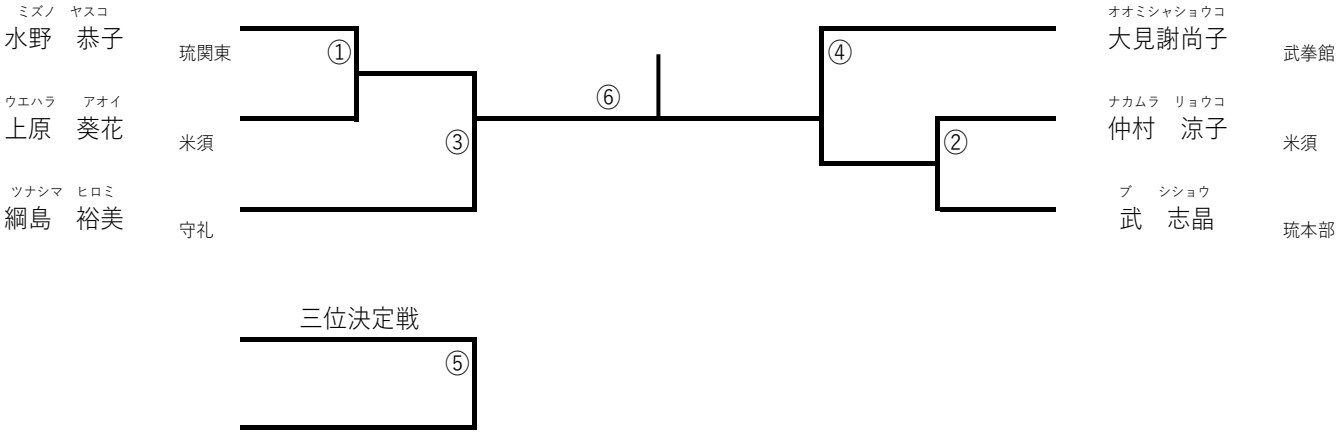
棒の部　4　一般男子壮年



棒の部　5　一般男子級の部



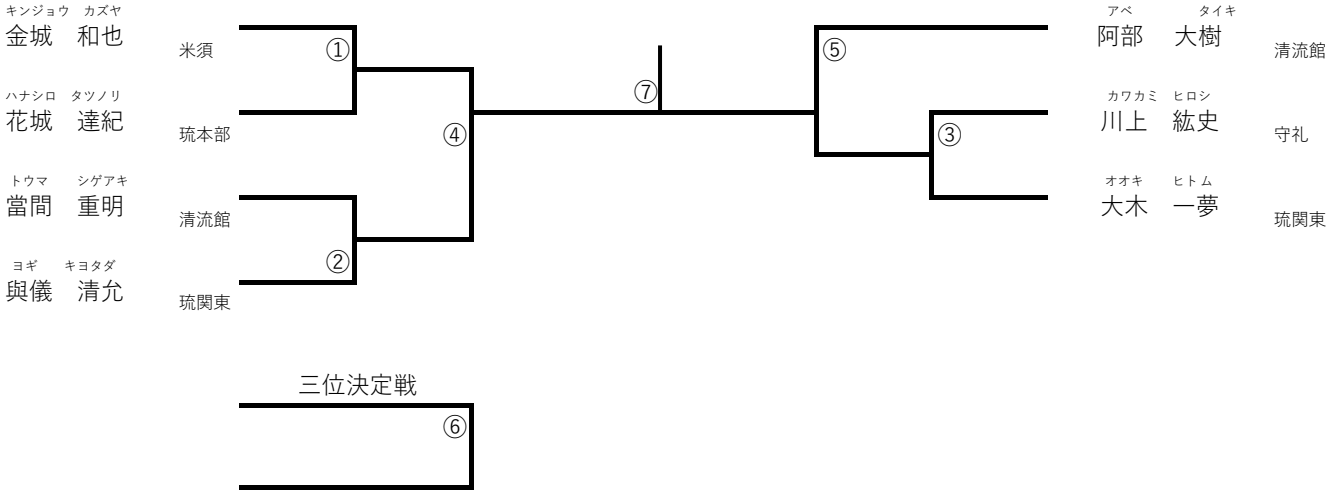
棒の部　6　一般女子



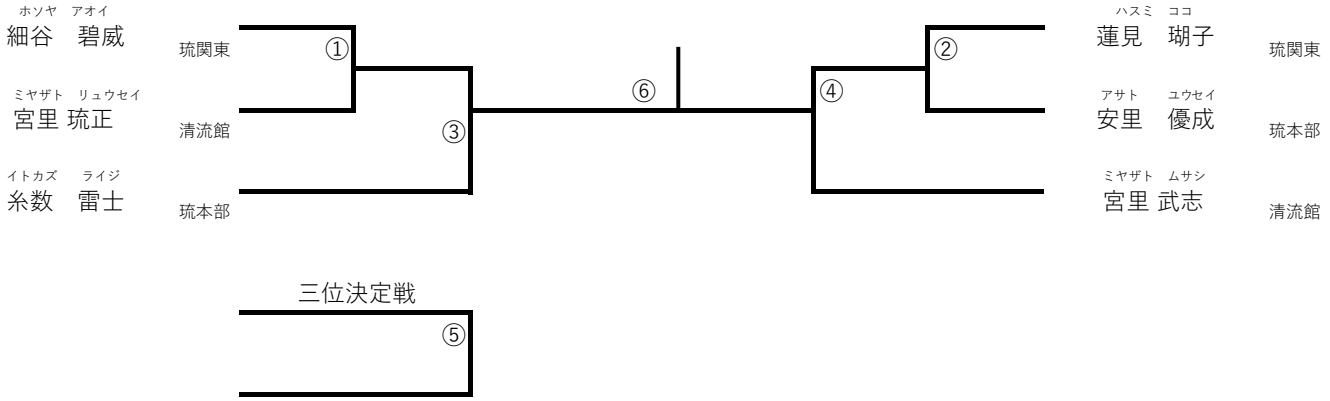
棒の部　7　障がい者の部

タナベ　テルミ
田邉　照美

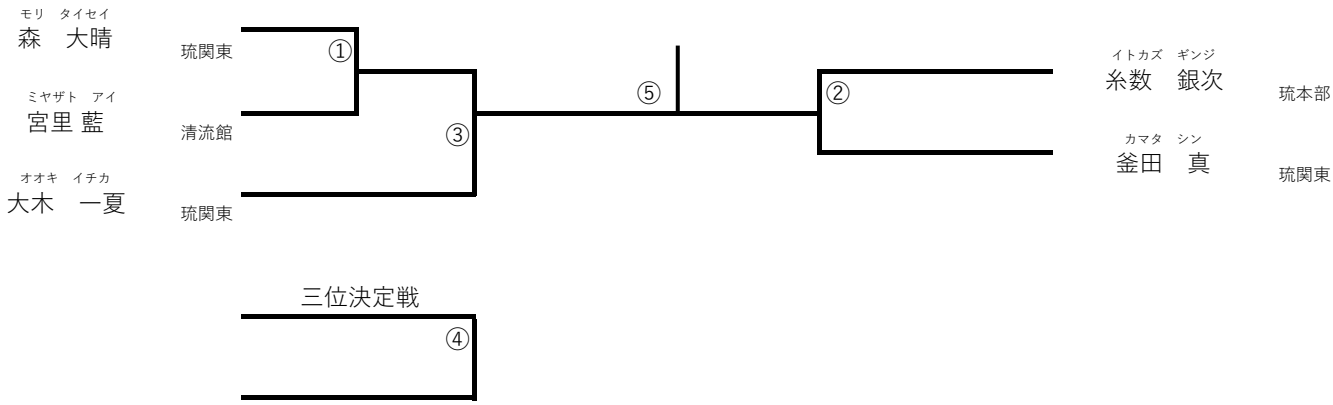
棒の部　8　一般男子段の部



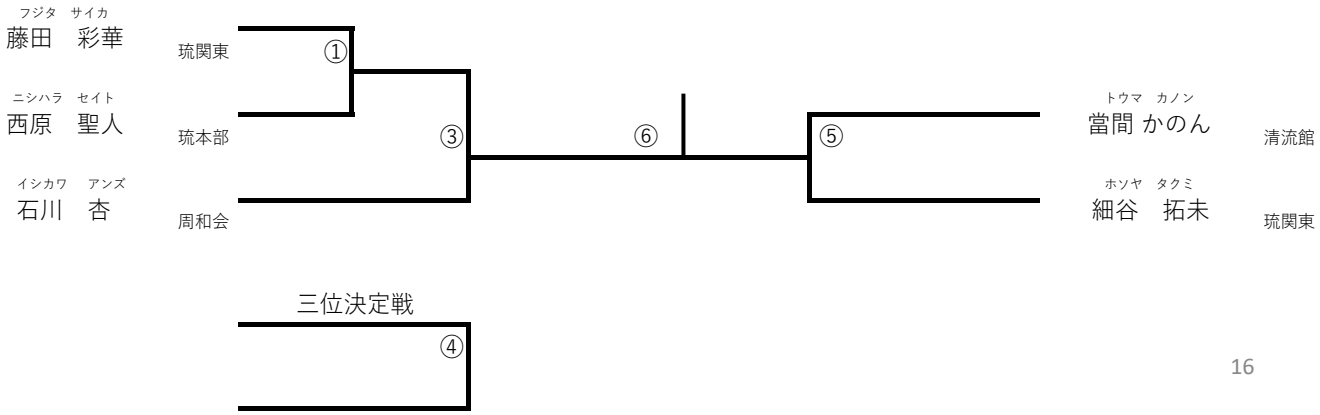
釵の部　9　少年1部



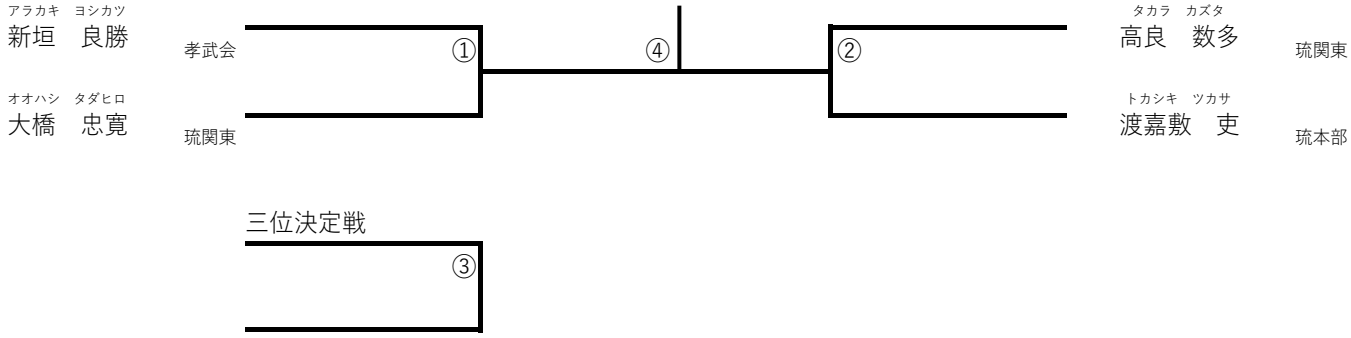
釵の部　10　少年2部



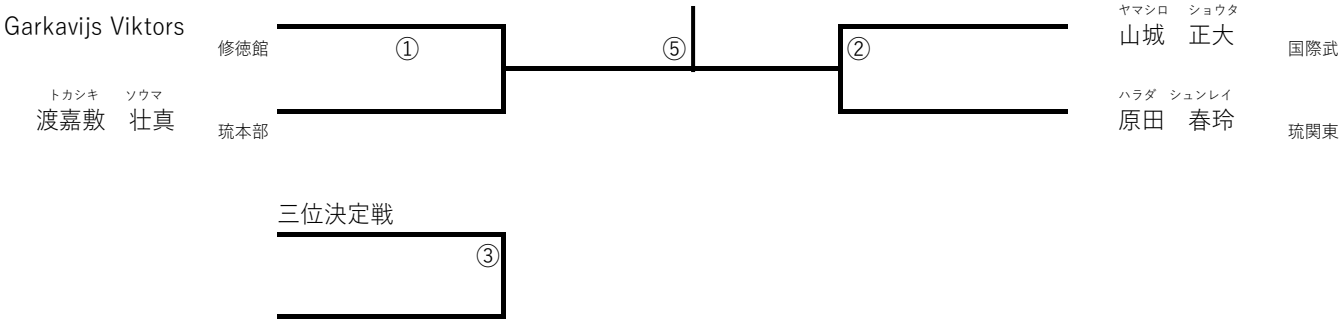
釵の部　11　中学生男女



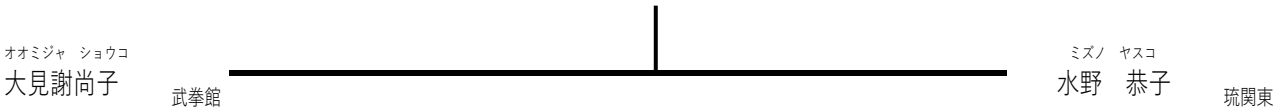
釵の部　12　一般男子壮年



釵の部　13　一般男子級の部



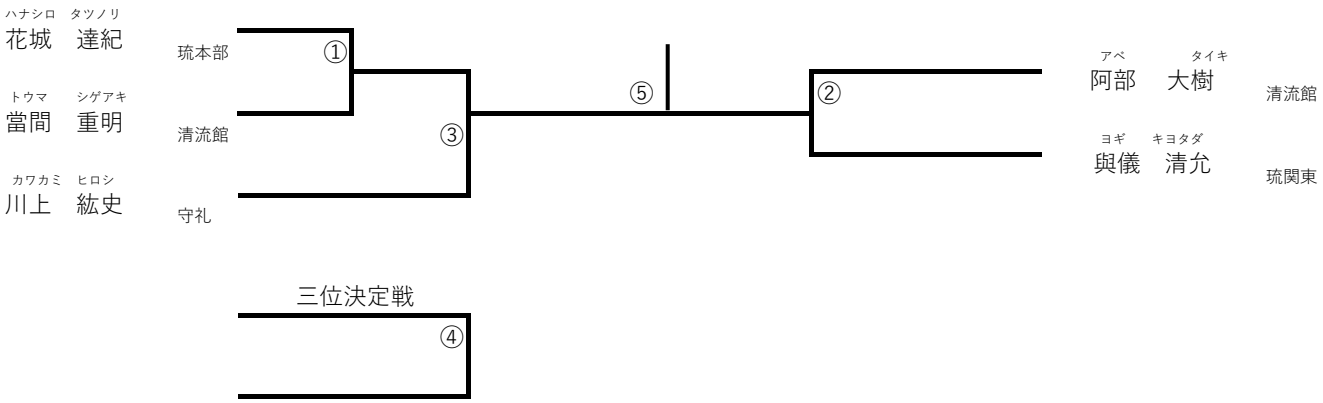
釵の部　14　一般女子



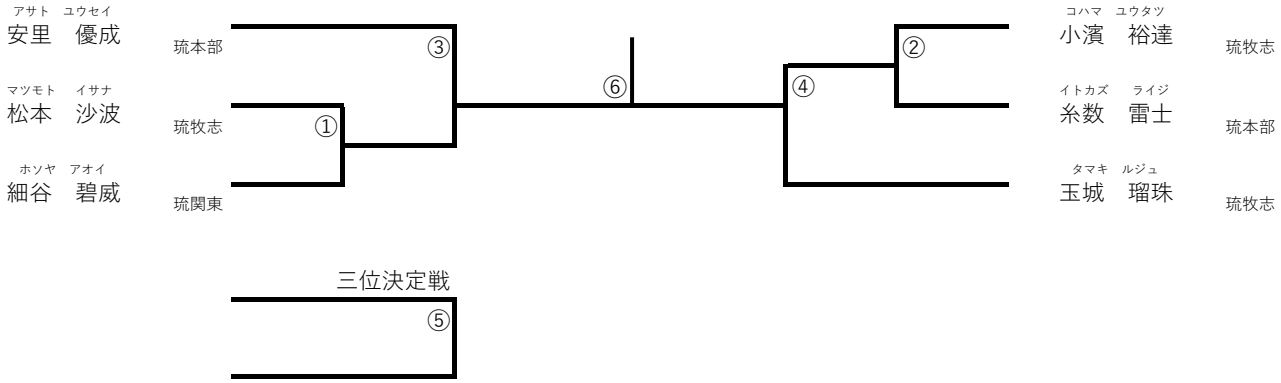
釵の部　15　障がい者の部

タナベ　テルミ
田邉　照美

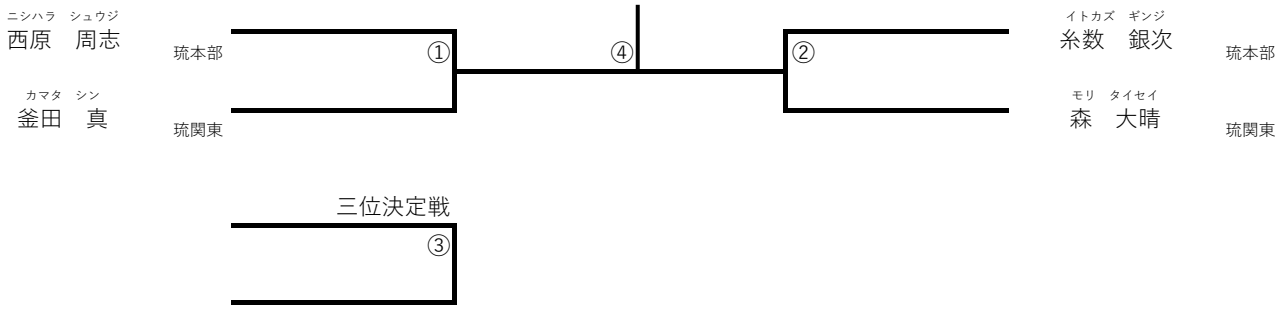
釵の部　16　一般男子段の部



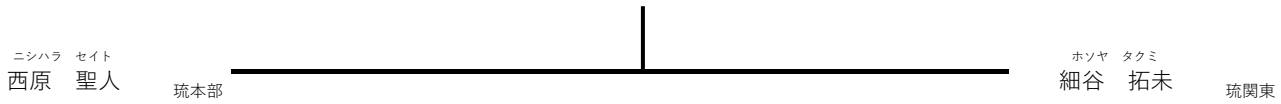
軟式組手の部　17　少年1部



軟式組手の部　18　少年2部



軟式組手の部　19　中学生



硬式組手の部　20　一般女子

ミズノ　ヤスコ
水野　恭子

オオミジャ　ショウコ
大見謝尚子

ブ　シショウ
武　志晶

	水野	大見謝	武
琉関東			
武拳館			
琉本部			

優勝 _____

準優勝 _____

三位 _____

硬式組手の部　21　一般男子

オオキ　ヒトム
大木　一夢

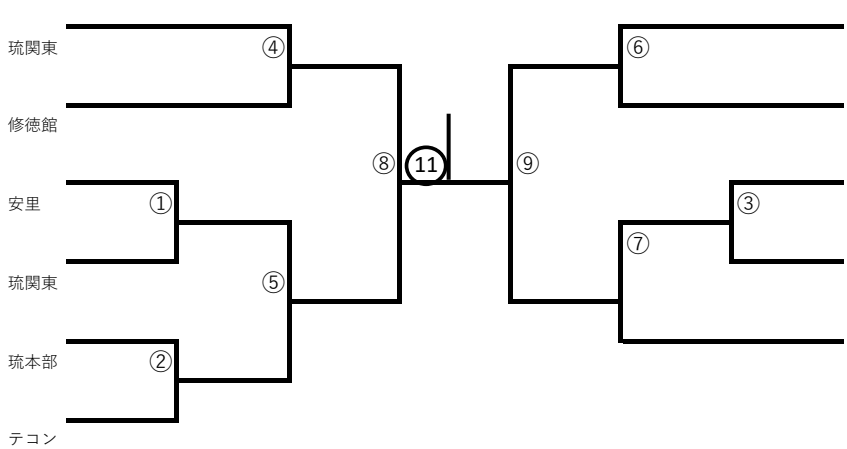
Garkavijs Viktors

Jemes Pankiewicz

ハラダ　シュンレイ
原田　春玲

ハナシロ　タツノリ
花城　達紀

トウマ　マサル
當眞　勝



タマシロ　トシヒコ
玉城　利彦　安里

トカシキ　ツカサ
渡嘉敷　吏　琉本部

オナガ　アユム
翁長　歩夢　琉本部

マツバラ　マコト
松原　誠　テコン

ヨギ　キヨタダ
與儀　清允　琉関東

三位決定戦

⑩

オンライン参加者（棒）

国内参加者		海外参加者	
少年1部 ２６人			
目黒 将希	琉成會	Sofia Flores	メキシコ
小野澤 謡	琉成會	Hesandu Hiruneth Senanayake	オーストラリア
菊川 みのり	琉成會	Kovalenko Kirill	ウクライナ
白川 恵士	琉成會		
野﨑 絆華	琉成會		
仲澤 晟	琉成會		
島田 翔太	東京修武館		
北御門 陽咲	東京修武館		
田崎 百香	東京修武館		
白須 夏寧	東京修武館		
坂口 恵心	東京修武館		
宇田川 結衣	東京修武館		
小林 紗奈子	東京修武館		
小林 幸太郎	東京修武館		
宇田川 真由奈	道心会		
稲垣 奈名子	道心会		
二宮 実南帆	東京修武館		
河野 花香	東京修武館		
今村 優紀	東京修武館		
北御門 咲月	東京修武館		
内藤 大智	東京修武館		
井出 衣乃利	尚武館		
石川 輝	尚武館		
少年２部 １６人			
菊川 弘毅	琉成會	Mariia Polishchuk	ウクライナ
八子 寛生	琉成會	Dmytro Ponomarenko	ウクライナ
大熊 晃輔	琉成會	Maryna Kondratenko	ウクライナ
出口 龍誠	琉成會		
仲澤 明咲	琉成會		
平木 琴	琉成會		
結城 太陽	琉成會		
田崎 壱	東京修武館		
篠澤 大和	東京修武館		
滝本 蒼	東京修武館		
安納 琉惺	東京修武館		
秋山 太成	尚武館		
秋谷 梨々香	道心会		
中学生 ６人			
大隅 朝日	琉成會		
嘉手苅 眞士	琉成會		
永山 茜	東京修武館		
兼川 晃輔	東京修武館		
田崎 七香	東京修武館		
齋藤 廉	尚武館		

オンライン参加者（棒）

一般男子級の部　１2人

勝田 晴彦	琉成會	Matthew Frost-Foster	オーストラリア
藤原 清吾	琉成會	David Feja Martinez	スペイン
嘉手苅 大愼	琉成會	Santiago Tejada Celedonio	スペイン
嘉手苅 悟	琉成會	Alec Tucker	オーストラリア
大川 博	琉成會	Jonathan Tello	ウルグアイ
林 敏彦	琉成會		
渡邊 太一	東京修武館		

一般女子の部　１２人

勝田 美紗子	琉成會	Maite Oller Miguelez	スペイン
小川 涼子	琉成會	Noelia Montezano	ウルグアイ
石井 愛	琉成會	Valeriia Pyskun	ウクライナ
篠澤 舞子	東京修武館	Pustovit Anastasiia	ウクライナ
加藤 颯季	東京修武館	松澤　香代	琉成會グアテマラ支部
小薗江 奏星	東京修武館		
仙度 温葉	拳心塾		

一般男子段の部　１５人

菊川 祐治	琉成會	Boris Speck	ドイツ
土屋 潔	琉成會	Andreas Quast	ドイツ
竹下 知親	琉成會	Andree Kielholtz	ドイツ
牛込 雄大	水心塾	Lev Pidlisnyi	ウクライナ
矢ヶ﨑 拓真	謙交塾	Rafael Pulgarin Salmeron	スペイン
宇田川 善和	道心会	Rafael Flores	メキシコ
		Andrii Zhykhariev	ウクライナ
		Yurii Povkh	ウクライナ
		Jorge Herrera	グアテマラ

オンライン参加者（叙）

国内参加者		海外参加者	
少年1部　１２人			
目黒 将希	琉成會	María Orrante	メキシコ
小野澤 謡	琉成會		
白川 恵士	琉成會		
菊川 みのり	琉成會		
内藤 大智	東京修武館		
二宮 実南帆	東京修武館		
河野 花香	東京修武館		
今村 優紀	東京修武館		
北御門 咲月	東京修武館		
井出 衣乃利	尚武館		
石川 輝	尚武館		
少年２部　１０人			
菊川 弘毅	琉成會	Mariia Polishchuk	ウクライナ
結城 太陽	琉成會	Dmytro Ponomarenko	ウクライナ
田崎 壱	東京修武館	Santiago Orrante	メキシコ
篠澤 大和	東京修武館		
滝本 蒼	東京修武館		
安納 琉惺	東京修武館		
秋山 太成	尚武館		
中学生　６人			
大隅 朝日	琉成會		
嘉手苅 眞士	琉成會		
永山 茜	東京修武館		
兼川 晃輔	東京修武館		
田崎 七香	東京修武館		
齋藤 廉	尚武館		
一般男子級の部　６人			
勝田 晴彦	琉成會	Gustavo Fabián Mahia Recoba	スペイン
藤原 清吾	琉成會		
嘉手苅 大愼	琉成會		
嘉手苅 悟	琉成會		
渡邊 太一	東京修武館		
一般女子の部　７人			
勝田 美紗子	琉成會	Rosana Paulo	ウルグアイ
石井 愛	琉成會		
篠澤 舞子	東京修武館		
加藤 颯季	東京修武館		
宮地 久実子	道心会		
仙度 温葉	拳心塾		
一般男子段の部　１１人			
菊川 祐治	琉成會	Boris Speck	ドイツ
土屋 潔	琉成會	Andree Kielholtz	ドイツ
竹下 知親	琉成會	Lev Pidlisnyi	ウクライナ
牛込 雄太	水心塾	Rafael Pulgarin Salmeron	スペイン
矢ヶ崎 拓真	謙交塾	Jose Antonio Orrante	メキシコ
		Yashowardhan Purohit	インド

祝　第2回ワールド琉球古武道チャンピオンシップ

SYMBA NETWORK

https://www.symba.jp

会長 安里 信秀　代表 安里 繁信

〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客四丁目15番15号
TEL:098-876-4814　FAX:098-876-2290

琉成會

(一社)実戦沖縄武道連盟 琉成會 総本部

上地流空手道 / 琉球古武道

沖縄県中頭郡西原町字翁長508-2　TEL:090-3796-3475

(一社)実戦沖縄武道連盟 琉成會

会長 與儀清斗　副会長 漢那安教

専務理事 浦崎永次・田邉順治　常務理事 大木一夢・與儀清允

祝　第2回ワールド琉球古武道チャンピオンシップ

『楽しい未来をつくりこむ』
私たち 株式会社 okicom は DX で
ワールド琉球古武道チャンピオンシップと
琉球古武道の普及発展を応援しています

okicom
企業支援と社会貢献を両立する
持続可能な社会実現のリーディングカンパニー
代表取締役 小渡 玲
沖縄県宜野湾市大山 1-17-1
URL：https://www.okicom.co.jp/
okicom

旅行は人生を豊かにする
Jumbo Tours
観光庁長官登録旅行業第1374号
株式会社 ジャンボツアーズ
〒900-0015 那覇市久茂地2-15-10（久茂地BKビル）
Tel.098-867-0007
（営業所）東京・名古屋・大阪・北海道・TSUTAYA那覇新都心店
ホームページ http://www.jumbotours.co.jp

祝　第2回ワールド琉球古武道チャンピオンシップ

祝 第２回ワールド琉球古武道チャンピオンシップ

親切・丁寧なお部屋探し
誠意ある安心のお取引
お気軽にご相談ください♪

頼れる不動産屋
情熱を持って
ご対応致します！

不動産総合コンサルタント 売買・賃貸・管理・土地活用

お電話下さい♪

(有)リケンオキナワ

沖縄県宅地建物取引業協会会員 沖縄県知事(4)第3570号　TEL (098) 941-5650

琉球古武道武器ショップ 琉心堂

硬式六尺棒
￥17,900-

ヌンチャク(黒檀)
八角直型￥9,500-
先太型　￥12,000-

鉄甲
￥8,500～

ティンベー（鉄製）
￥17,000-

ローチン（手槍）
￥9,500-

エーク（タモ材）
￥17,800-

全日本琉球古武道連盟公認
釵（鉄製）
￥16,800～

ムーゲーヌンチャク（黒檀）
￥16,800-

カマ（M、L）
￥10,800-

三戦カーミ(甕)
￥19,800-

棒、ヌンチャク、ティンベー＆ローチン、鉄甲、エーク、
巷では手に入りにくい琉球古武道の伝統武器 各種取り揃え！

ご注文はホームページから承ります。
琉心堂　https://shop.ryukyukobudo.net/

祝　第2回ワールド琉球古武道チャンピオンシップ

ご協賛の皆様

ＩＳＰ株式会社
カラオケ居酒屋よしきん家族
ベストコンサルタント合同会社　代表社員 丸島　伸昭
上地流空手道連合会　会長上地榮
学校法人智帆学園 琉球リハビリテーション学院
市川市空手道連盟 会長 鎌形勇　理事長 清水淨史
沖縄居酒屋抱瓶

（敬称省略）

クラウドファンディング・支援者の皆様

林 宗一郎
勝田 晴彦
勝田 美紗子
住川 孔一
渡嘉敷 吏
原田 憲一
川上 紘史
大木 一夢
金谷 義孝
増井 寛
武道 凡心
吉田 晃二
渡邊 俊行
宮本 重信
琉球ブルース・リー
尚林流空手道道心舘 吉川貴光
琉成會新浦安支部 菊川祐治

（敬称省略）

ご支援賜り誠にありがとうございます。

祝　第2回ワールド琉球古武道チャンピオンシップ

第2回 ワールド琉球古武道チャンピオンシップ プログラム

発行者：ワールド琉球古武道チャンピオンシップ推進連携体
発行人：ワールド琉球古武道チャンピオンシップ実行委員会

定価　300円